

第2回 若の里杯相撲大会要項

- 1 趣 旨 (1) 相撲道の普及と競技人口の増大を目指した底辺拡大の機会とする。
(2) 相撲を通じた地域貢献の一環とする。
- 2 主 催 若の里杯実行委員会
- 3 後 援 西岩部屋後援会 青森県相撲連盟中弘支部 五所川原相撲教室
- 4 日 時 令和6年12月 7日(土)～12月 8日(日)

経験者部門 (小中学校部門・マスターズ部門)

12月 7日(土) 8時30分 開場
9時30分 代表者会議／審判会議
10時00分 開会式／競技開始

未経験者部門

12月 8日(日) 8時00分 開場
8時10分 受付開始
8時40分 審判会議
9時00分 開会式
9時15分 競技開始

4 場 所 青森県武道館2階相撲場

5 競技種目

☆経験者小中学校部門

- (1) 小学校団体戦 (参加状況によりリーグ戦あるいはトーナメントとする)
・低学年の部 (3名1チーム・各2チームまで) 1～3年の学年オープンとする。
・高学年の部 (3名1チーム・各2チームまで) 4～6年の学年オープンとする。
※低学年が高学年に出場してもよいが逆の場合は認めない。
※女子の出場を認める。
- (2) 小学校個人戦 (男女別、参加数が少ない場合は混合となることもある)
・1・2年生、3・4年生 5・6年生の区割りで行う。
- (3) 中学校団体戦 (参加状況を確認してリーグ戦かトーナメントとする)
・3名1チーム・各2チームまで。学年オープンとする。
- (4) 中学校個人戦 (男女別)
・学年オープンとする。
- (5) マスターズ部 (男女別：高校生以上で「かつての相撲部等経験者」)

☆未経験者部門

- (1) 園児の部 (3～4歳児の男女混合／5～6歳児の男女混合、令和7年4月1日での年齢が
該 当となる)
- (2) 小学生の部 (男女学年別1～6年の部：参加者が少ない場合は男女混合となることもあ
る)
- (3) 中学生の部 (学年オープン男女別)
- (4) 一般の部 (男女別：高校生以上未経験者。参加状況で年齢別を設定する)
※未経験者は「相撲部、相撲教室、道場、クラブ」等に所属した事がない者 (自己申告) とす
る。
- ※まわし、もしくは帯 (サラシ) は当日受付で貸し出す。希望がある場合は参加申込書に明記す
ること。

※申込が少ない場合は事務局で競技方法を検討する。

- 6 参加資格 (1) 礼節と品格を重んずる相撲を愛する者
(2) 規程を遵守できる者
(3) 競技に耐え得る者
(4) 入れ墨、タトゥーが無い者
(5) 傷害保険に加入している者
(6) 競技上の負傷について自己責任或いは保護者責任で参加できる者
※詳細は別紙「第2回若の里杯参加規程」を参照
- 7 申込締切 令和6年11月18日(月) 厳守
- 8 申込先 〒038-3155 つがる市木造増田7-25
若の里杯実行委員会事務局 高橋 道尊
携帯:090-6685-6371 / アドレス: gsroakashira@gmail.com
※必ずメールと郵送で申込みをして下さい。
※後日、内容について確認の連絡をする場合がある。
- 9 組合せ 大会事務局に一任とする。
- 10 表彰 団体戦・個人戦ともに1位から3位まで(3位決定戦は行わないがリーグ戦はその限りではない)
- 11 その他

(1) 競技内容の変更などの情報は「西岩部屋 HP」「メール」「LINE (検討中)」でアップする。

(2) 経験者小中学校部門について

- ・開会式には選手全員参加すること。
- ・選手は、所属名を明記したゼッケンをつけること。
- ・大会当日のケガ等について、本部では応急処置のみ行う。
- ・選手は各自で傷害保険に加入し参加すること。競技中の負傷については自己責任とする。
- ・競技運営の都合上、競技内容の変更も有りうる。その都度事務局から連絡する。

(3) 未経験者部門について

- ・「第2回若の里杯素人部門の参加規程」を熟読すること。
- ・大会当日の負傷等について、本部では応急処置のみ行う。
- ・選手は各自で傷害保険に加入し参加すること。競技中の負傷については自己責任とする。

(4) 個人情報保護の観点から、競技中の写真や氏名などの大会記録について、マスメディアへの
情報提供の可否については参加申込みに記入すること。

(5) 質問等がある場合は事務局まで(「8」を参照)